

航海日誌 LOG OF THE CRUISE



秋の大航海 香港・台湾・那覇

ダイヤモンド・プリンセス — 2017年10月26日から11月10日まで



船長

トッド・マックベイン

トッド・マックベイン船長はカナダのアルバータ州で育ちました。現在はブリティッシュコロンビア州に在住しています。10代でカナダ海軍に入隊し、彼にとって初めての海と船に魅せられました。その後海軍の駆逐艦で働き、商船のタンカーや貨物船に従事しました。この経験が、客船でのキャリアを目指すきっかけとなりました。

客船では、デッキ訓練生から経験を積み、オフィサーのランクに昇格し、2007年に船長になりました。それ以降、プリンセスのいくつかの客船で指揮を執っています。

クルーズ要約

港	距離(海里)
横浜から香港	3013
香港から高雄	331
高雄から基隆	229
基隆から沖縄	323
沖縄から横浜	872

横浜から横浜までの総航海距離

4,768 海里 (NM) = 5,483.2 ランド・マイル (M) = 8,820.8 キロメートル(km)

1 海里 (NM) = 1.15 ランド・マイル (M) = 1.85 キロメートル(km)



以下は、ナビゲーションブリッジにて当直のオフィサーが記録した航海日誌より抜粋したものです。

横浜 – 2017年10月26日(木)

ダイヤモンド・プリンセスは、大さん橋国際客船ターミナルに停泊しました。午後、操舵室がお客様全員の乗船、荷物、食料等の積荷の完了を確認後、出航準備を始めました。午後4時54分に係船索を取り外し、大さん橋国際客船ターミナルを出航しました。横浜ベイブリッジを通過後、午後5時23分にハーバーパイロットが下船し浦賀水道航路に入りました。午後6時39分にベイパイロットが下船後、南に進路を定め最初の寄港地へ向かいました。

天候: ところにより曇り
気温: 24°C / 75°F
気圧: 1004hPa
風力: 東 風力 4 (和風)

終日航海日 – 2017年10月27日(金)

ダイヤモンド・プリンセスは、一日を通し202°の進路を南西へ航行しました。この最初の行程で、総距離560海里を進みました。本船は、4台のディーゼルジェネレーターとガスタービンで時速約40キロを維持し航行しました。

正午位置: 緯度: 26°46.0' N・経度: 137°12.8' E
天候: ところにより曇り
気温: 23°C / 74°F
気圧: 1009hPa
風力: 北東 風力 7 (強風)
風浪階級: 波がやや高い

終日航海日 – 2017年10月28日(土)

ダイヤモンド・プリンセスは、一日を通し引き続き南西へ進みました。本船の位置を決めるため、熱帯低気圧を継続的に観察しました。本船は時速約33キロを維持し航行しました。この日、天気が悪化し始め、夜には風が強くなり波が非常に高くなりました。

正午位置: 緯度: 23°40.9' N・経度: 133°06.5' E
天候: ところにより曇り
気温: 23°C / 74°F
気圧: 1008hPa
風力: 南東 風力 8 (疾強風)
風浪階級: 波がやや高い

終日航海日 – 2017年10月29日(日)

この日の大半、ダイヤモンド・プリンセスは242°の進路を進みました。前日24時間の総距離は410海里でした。本船は荒波の中、両サイドのスタビライザーを使用し、揺れを減少させました。スタビライザーを船体の喫水線より下から広げることにより、船体動揺を75%減少させることができます。

正午位置: 緯度: 20°42.4' N・経度: 126°29.5' E
天候: ところにより曇り
気温: 23°C / 74°F
気圧: 1008hPa
風力: 北 風力 8 (疾強風)
風浪階級: 波がやや高い

終日航海日 – 2017年10月30日(月)

ダイヤモンド・プリンセスはバブヤン海峡へ向け進路を定め航行しました。海峡を通過中、フィリピンを左舷側に5海里沖を航行しました。午前8時に海峡を通過後、本船は進路を左舷側に変更しチャンメイへ向け進路を定めました。

正午位置: 緯度: 18°34.3' N・経度: 119°43.3' E
天候: ところにより曇り
気温: 23°C / 74°F
気圧: 1013hPa
風力: 北東 風力 8 (疾強風)
風浪階級: 波がやや高い

終日航海日 – 2017年10月31日(火)

ダイヤモンド・プリンセスは、チャンメイのパイロットステーションに予定通り到着するため、約30キロの速度を維持し260°の進路を航行しました。

正午位置: 緯度: 17°34.3' N・経度: 112°56.5' E
天候: 本曇り
気温: 22°C / 72°F
気圧: 1013hPa
風力: 北東 風力 7 (強風)
風浪階級: 波がやや高い

終日航海日 – 2017年11月1日(水)

ダイヤモンド・プリンセスは、一日を始めにチャンメイのパイロットステーションへ向かいました。午前5時45分、本船はエンジンをスタンバイさせ、速度を落としました。水先案内人と連絡を取り、船が埠頭内に入ることが危険な状態であることに同意し、直接香港へ向かうことを決定いたしました。

正午位置: 緯度: 17°19.0' N・経度: 109°11.2' E
天候: ところにより曇り
気温: 21°C / 70°F
気圧: 1013hPa
風力: 北東 風力 7 (強風)
風浪階級: 波がやや高い

終日航海日 – 2017年11月2日(木)

ダイヤモンド・プリンセスは、香港へ向け北東へ航行しました。午後9時30分までにパイロットステーションに到着するため、約26キロの速度を維持しました。午後9時15分、パイロットステーションに接近するため、船のエンジンをスタンバイさせました。午後9時31分、水先案内人が乗船し、彼らの助けを借り海峡を通過しました。本船は往復航行分離方式へ入り、カイトッククルーズターミナルへ向かいました。午後10時30分までに安全に接岸しました。

正午位置: 緯度: 20°44.6' N・経度: 113°02.2' E
天候: ところにより曇り
気温: 23°C / 74°F
気圧: 1015hPa
風力: 北東 風力 5 (疾風)
風浪階級: かなり波がある

**香港 – 2017年11月3日(金)**

本船は、一日を通し香港に停泊しました。

天候: 晴れ
気温: 22°C / 72°F
気圧: 1015hPa
風力: 北東 風力 3 (軟風)
風浪階級: やや波がある

香港 – 2017年11月4日(土)

朝の遅い時間に、操舵室のオフィサーは出航準備を始めました。午後12時30分、船のエンジンをスタンバイさせ、プロパルジョンとスラスターを操舵室が操作しました。セキュリティオフィサーがお客様と乗組員全員の乗船を確認後、係船索を取り外し始めました。午後1時2分までに全ての係船索を取り外し、埠頭から出航後、後進しました。本船は船回し場まで後進し、船首と船尾に設置されているスラスターを使用して船首を左舷側へ旋回させました。港の出口へ向かい、船の交通状況を判断してから前進しました。航路は港の出口まで続き、午後1時28分、水先案内人が下船しました。その後、本船は次の寄港地へ向け北へ進路を定めました。

天候: 晴れ
気温: 20°C / 68°F
気圧: 1013hPa
風力: 北東 風力 3 (軟風)
風浪階級: やや波がある

高雄 – 2017年11月5日(日)

早朝、ダイヤモンド・プリンセスは台湾の海岸に向け東へ進みました。午前10時15分、エンジンをスタンバイさせ、減速しました。午前10時27分に水先案内人が乗船後、港の内側へ入りました。1時間30分後、午後12時2分までに安全に埠頭へ接岸しました。午後7時2分、係船索を取り外し、来た航路を辿り港域を出るまで進みました。

天候: 晴れ
気温: 28°C / 82°F
気圧: 1012 hPa
風力: 北東 風力 3 (軟風)
風浪階級: やや波がある

基隆 – 2017年11月6日(月)

早朝、ダイヤモンド・プリンセスは台湾の北岸に沿って引き続き東へ航行しました。その後、南へ進路を定め、基隆の往復航行分離方式に入りました。水先案内人が乗船後、指定された停泊地へ向け防波堤を通過し港の内側へ入りました。停泊地へ近づいてから、本船を止め180°旋回させ、停泊地へ向け後進しました。その後、午前9時48分までに接岸しました。午後6時32分、係船索を取り外し、港域を通過するまで、来た航路を辿り航行しました。往復航行分離方式を通過後、東シナ海へ向け北東へ進路を定めました。

天候: ところにより曇り
気温: 25°C / 77°F
気圧: 1010 hPa
風力: 東 風力 3 (軟風)
風浪階級: やや波がある

沖縄 – 2017年11月7日(火)

早朝、奄美群島を通過後、ダイヤモンド・プリンセスは引き続き沖縄群島へ向け航行しました。午後12時55分、地元の水先案内人が乗船し、1時間後の午後1時56分、本船は那覇港泊ふ頭旅客ターミナルへ安全に接岸しました。夜、乗客の皆様と乗組員全員が乗船後、午後10時45分、係船索を取り外し出航しました。水先案内人が下船し、港を出た後、最後の寄港地へ向け北へ進路を定めました。

天候: 晴れ
気温: 27°C / 80°F
気圧: 1013 hPa
風力: 東 風力 3 (軟風)
風浪階級: やや波がある

終日航海日 – 2017年11月8日(水)

ダイヤモンド・プリンセスは一日を通し北東の進路を航行しました。

正午位置: 緯度: 26°16.3' N ・ 経度: 130°09.5' E
天候: 晴れ
気温: 22°C / 72°F
気圧: 1013hPa
風力: 北東 風力 5 (疾風)
風浪階級: やや波がある

終日航海日 – 2017年11月9日(木)

ダイヤモンド・プリンセスは一日を通し北東の進路を航行しました。

正午位置: 緯度: 33°08.0' N ・ 経度: 136°35.2' E
天候: 晴れ
気温: 22°C / 72°F
気圧: 1014hPa
風力: 北東 風力 5 (疾風)
風浪階級: かなり波がある

横浜 – 2017年11月10日(金)

深夜0時過ぎ*、大島を通過後、浦賀水道航路へ向け北へ進路を定めました。地元のベイパイロットが午前3時*に乗船してから水路を通過し、ハーバーパイロットが午前4時30分*に乗船しました。その後、横浜ベイブリッジを通過し接岸の態勢に入りました。

*記載時推定



ダイヤモンド・プリンセス

運航: プリンセス・クルーズ

船籍: ロンドン U.K.

総トン数: 115,906トン

純トン数: 78,835トン

喫水: 8.572m - 28 ft.

全長: 288.33m - 946 ft.

全幅: 37.50m - 123 ft.

造船所: 三菱重工業株式会社

長崎造船所 & マチネリーワークス

起工: 2002年 4月2日

完成: 2004年 4月26日

船級協会: ロイドレジスター

乗客定員数: 3,100名

乗組定員数: 1,060名

ブリッジコマンドとコントロールチーム

船長	トッド・マックベイン	キャプテン・イン・コマンド
副船長	ジョン・スミス	セカンド・イン・コマンド、デッキデパートメント長
首席一等航海士	マティハ・ロンカー	船のセーフティーオフィサー
首席一等航海士	ルイー・スタレース	船のセーフティーオフィサー
一等航海士	デービッド・デントン-カデュ	シニアウォッチオフィサー (ナビゲーター)
首席二等航海士	ティオミル・ニディヤルコフ	シニアウォッチオフィサー
二等航海士	ラファエレ・アミトラノ	シニアウォッチオフィサー
三等航海士	ジェームス・ネイドー	ウォッチオフィサー (ログオーサー)
三等航海士	パトリック・スカンラン	ウォッチオフィサー
三等航海士	ヴァンセンツォ・グアルダスシオーネ	ウォッチオフィサー
三等航海士	サルバトーレ・デスポシート	ウォッチオフィサー
デッキ訓練生	アンドリュー・ワード	トレーニング・オフィサー
デッキ訓練生	リンゼイ・ジョンストン	トレーニング・オフィサー
デッキ訓練生	シロ・ルブラノ・ラベデラ	トレーニング・オフィサー

1日24時間ブリッジ(操舵室)に2人のオフィサーが常駐しており、4時間勤務し8時間の休憩をとります。

0000-0400 - 0400-0800 - 0800-1200 - 1200-1600 - 1600-2000 - 2000-2400

ブリッジからお別れのメッセージ

このたびはダイヤモンド・プリンセスにご乗船いただき、誠にありがとうございます。皆様に楽しんで、またリフレッシュしていただけた休日であることを願っております。明日はお気をつけてお帰りくださいますようお願いいたします。私キャプテンを含む、乗務員一同皆様のまたのご乗船をお待ちしております。

トッド・マックベイン 船長/ブリッジチーム(操舵室)